



国際委員会（9月17日）

人事異動に伴い委員長が空席となったことから、委員長の互選を行い、大阪市水道局工務部給配水統括担当部長の宮内潔委員を委員長に選出して議事を進行、2011年 IWA-ASPIRE 会議東京開催の準備状況、国際交流基金研修の実施状況、ISO / TC224のワーキンググループ活動、自由民主党「水の安全保障に関する特命委員会」の経緯、日本水道協会「水道の安全保障検討会」の経緯、水の防衛隊、水道事業国際貢献推進室の設置、第6回 IWA 世界会議（ウィーン）、第3回 IWA-ASPIRE 会議（台北）の準備状況について報告を行い、了承された。

続いて、第5回 IWA ワークショップ「Tariff and Pricing」の開催、ならびに日本水道協会の国際活動について審議し、IWA ワークショップの開催が決定されるとともに、日本水道協会の国際活動については、その充実を図る目的から会員に対してアンケート調査を行う等の方針を決定した。



第1回 ISO/TC224上水道国内対策委員会（9月17日）

本委員会は、昨年12月に発行された上下水道に関するサービス業務の国際規格 ISO24500 シリーズ等が我が国の水道事業経営に及ぼす影響について検討する委員会である。今回は第1回ということであり、正副委員長（委員長：長岡裕武蔵工大教授、副委員長：吉田永東京都水道局給水部長）を選任し、ISO/TC224東京総会の決議以降のワーキンググループの活動を報告し、了承された。

なお、詳細については、本号50頁掲載の「ISO/TC224上水道国内対策委員会の設置」を参照されたい。



第23回認証審査委員会（9月19日）

前回議事録の確認後、①認証業務実施状況②平成16年度浸出基準改正に伴う性能試験未対応者の措置③平成19年度試買試験検査結果④認証に係わる費用規則の改正⑤品質認証システムの再開発について事務局より報告した。

続いて、①平成20年度登録維持料未納による認証登録の取り消し等②吸気排水機能付き逆

流防止器の試験方法について審議し、質疑の後、原案のとおり承認された。

水道事業管理職事務研修会

(東京会場：9月18日～9月19日、大阪会場：9月25日～9月26日)

東京会場37名の参加を得て「水道事業における最近の諸問題」「水道料金の理論と実践」「水道事業経営－民間的経営手法の概要－」「水道事業の危機管理」について研修を実施した。

なお、大阪会場については48名の参加を得て「水道事業の現状と課題」「水道料金の理論と実践」「水道事業経営－民間的経営手法の概要－」「水道事業の危機管理」について研修を実施した。

第2回震災対応等特別調査委員会（9月24日）

「地震等緊急時対応に関する報告書」改訂について、「緊急時の対応に関する小委員会」の稲毛委員長（名古屋市上下水道局）、「応急給水・応急復旧に関する小委員会」の豊田委員長（横浜市水道局）から改訂案の中間報告があり、引き続き質疑を行った。



次に、耐震化推進方策について、「耐震化推進方策検討小委員会」の青木委員長（東京都水道局）から中間報告があり、引き続き質疑を行った。

「分かりやすい日本の水道生物」研修会（9月25日～9月26日）

100名の参加を得て「水道におけるリスク管理と生物」「水源から給水栓までの生物障害の事例と対策」「病原微生物に対する水道水の安全確保」について研修実施した。

平成20年度浄水場等設備技術実務研修会（第3回：9月30日～10月3日）

浄水場・給水所等の運転管理に携わる技術系職員の方々15名の参加を得て、東京都水道局研修・開発センターの訓練用設備を利用して、実際にポンプの分解組立等、機器類の運転・操作及び浄水処理について実習するとともに設備機器の保守・管理の実務について、研修を実施した。

第19回水道施設に関する規格専門委員会（10月1日）

JWWA B 120（水道用ソフトシール仕切弁）の規格に耐震継手を盛り込むことなどの規格改正について第2回目の審議を行った。

今回に引き続き、12月に委員会を開催して審議を継続することとなった。

第23回認証制度運営委員会（10月1日）

はじめに、副委員長の選任を行い、小山隆東京都水道局総務部長を選出した。

その後、前回議事録を確認し、①認証業務実施状況②平成20年度第1回内部監査結果③第23回認証審査委員会審議結果④品質認証システムの再開発について事務局より報告した。

続いて、①平成19年度認証業務決算②平成21年度認証業務予算（案）③認証に係る費用規則の改正について審議し、質疑の後、原案通り承認された。

第624回抄録委員会（10月3日）

本誌平成21年1月号に掲載する外国文献の抄録内容及び平成20年12月号に掲載する海外文献目録について審議した。

第869回会誌編集委員会（10月7日）

本誌11月号、12月号の編集方針、投稿原稿の審査並びに水道協会雑誌の編集企画について審議した。

JIS マーク表示制度認証授与式（10月14日）

第31回 JIS 製品認証業務判定委員会において、各申請者の初回認証判定について、適合と判定され、このうち、サンエス護謨工業(株)の JIS 製品認証マーク表示制度・認証書授与式が行われた。

